

家庭数で配布します。

学校だより

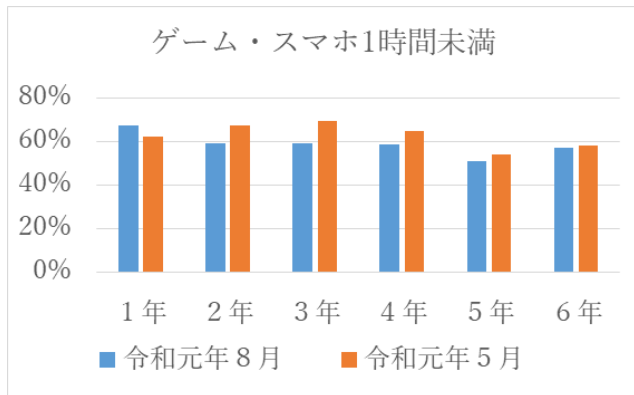
八幡台小学校

NO.488

令和2年1月31日

ちょっとした違いが子どもの未来を変える

和歌山市立八幡台小学校 志場 俊之



左のグラフは、本校においてゲーム・スマホを1時間未満に抑えている子どもの割合を表したグラフです。

スマホ等の長時間利用は、子どもの規則正しい生活リズムを阻害します。スマホ等は、子どもの生活に確実に入り込んでいます。1時間以内の使用は、前回令和元年5月の調査よりも令和元年8月の方が、ほとんどの学年で減少傾向にあります。ということは、1時間以上使用している子どもが増えたということです。スマホ等の使用時

間の多い子どもの中には、夕食時にも手放せない子どももいると聞いています。食事の時間は家族での会話に限るなど、メリハリのついた生活を行うことが大切です。

今後、スマホ等は今以上に子どもたちの生活に入り込んでくるでしょうから、ご家庭でのルール作りが急務です。

スマホ等の使用時間を決める話し合いでは、子どもの考えも尊重することが大切です。子どもの考えを尊重せず一方的にルールを決めてしまうと守れなくなります。自分も参加してルールを決めたという自覚が必要です。

子どもと保護者でスマホ等の時間について話し合いを持った家庭では、1日に2時間以上スマホ等をしている子どもの割合は約9%、話し合いを持たない家庭で、1日に2時間以上スマホ等をしている子どもの割合は約50%。このまま何年も続くことを考えると、この差が子どもの育ちを変えるととっても過言ではありません。

また、今までの研究では、睡眠時間の短い子どもの学力が低いことは、いろいろな研究結果などから常識になっています。スマホ等の使用時間が長くと、睡眠時間が短くなる場合があるために、学力の定着が悪いことも考えられます。スマホ等の使用が直接に成績へと影響を及ぼしているのではなく、睡眠不足のために学力が下がるという可能性があります。

近年、スマホの使用が1時間未満の子どもの学力が、スマホを使用しない子どもより高いという結果が出ました。これについては、スマホを使った調べ学習など、わからないことを手軽に検索するなど、学習に役立つ使い方をしていることも関係しているのではないかとされています。ここの結果が逆転しているものの、ほかにはスマホ等を使えば使うほど学力が低下する傾向にあります。

ちょっとした違いが子どもの未来を変えることになります。スマホ等の使用は避けて通れない道かもしれませんが、脳や心身の発達途中の子どもたちには決まったルールの下で使用することが必要です。大人になるまでは。

2月のスケジュール



- 1日(土) 和歌山県科学作品展(～2日)
- 3日(月) 登校指導、新入児説明会 1年下校13:20～、移動図書館 持久走大会3、4年、アルミ缶回収週間(～7日)
- 4日(火) 下校指導、JA調理実習5年
- 5日(水) いじめなくそうデー、感謝集会(1・2年生集会発表)、給食費・育友会費自動払込日①
- 6日(木) P広報部会
- 7日(金) 持久走大会2年、西脇中学校入学説明会・給食試食会、諸費集金袋配布 P文化部会
- 8日(土) 育友会資源集団回収、市P研修会
- 10日(月) 諸費集金日、給食費・育友会費自動払込日②、持久走大会5、6年
- 11日(火) 建国記念の日
- 12日(水) 諸費集金日、八幡台タイム
- 13日(木) スクールカウンセラー来校、校内工作展、植樹祭(6年生下校15:00～)
- 14日(金) 登校指導、校内工作展、参観・懇談会、14時45分下校、学校運営協議会 P部員配属公開抽選会、P交通補導部会、P施設給食部会
- 17日(月) 移動図書館
- 18日(火) 下校指導
- 19日(水) 6年生を送る集会
- 20日(木) 漢字の博士試験、昔遊び1年
- 21日(金) 消防署見学3年
- 23日(日) 天皇誕生日
- 24日(月) 振替休日
- 26日(水) ALT 語りの森さん来校(大休憩)
- 27日(木) ALT、学校保健委員会、スクールカウンセラー来校、P広報部会
- 28日(金) ALT



★3月以降の主な行事★

セーフティネットの日	3月2日(月)
お別れ遠足6年	3月6日(金)
集金袋配布	
集金	3月9日(月)
	10日(火)
給食終了	3月19日(木)
第39回卒業式	3月23日(月)
終業式	3月24日(火)



子どもは風の子
運動場の子もたち

